

保存版

ABOUT EVACUATI ON CENTER MAN AGEMENT / with CORONA

上牧町 避難所運営 マニュアル

(新型コロナウイルス感染症対策編)





たすけあい

第1章 災害前に知っておきたいこと

- コロナ禍での避難について…………… P3
- あなたの自宅は安全ですか?…………… P4
- いつ避難すればいいの?…………… P5
- 防災グッズを用意しておこう…………… P6

第2章 避難所の開設・運営・マナーについて

- 避難所の受付設置で必要なこと…………… P7
- 受付での避難者の振り分け…………… P8
- 避難所での感染対策は?…………… P9
- 避難所での集団感染を予防しよう…………… P10
- 一人ひとりが心がける感染対策…………… P11
- 避難所での協力について…………… P12
- 受付以降の避難所レイアウト…………… P13・14
- 男女共同参画の視点を大切に…………… P15
- ペットの飼い主の責務…………… P16

第3章 新型コロナウイルスに関するQ&A

- 「新型コロナウイルス」とは、
どのようなウイルスですか…………… P17
- 新型コロナウイルス感染症には
どのように感染しますか…………… P18
- 濃厚接触者とはどのような人でしょうか。
濃厚接触者となった場合は、
どんなことに注意すればよいでしょう………… P19
- 新型コロナウイルス感染予防のための
手洗いや身の回りのものの
消毒・除菌はどうすればよいですか………… P20
- 妊婦が新型コロナウイルスに
感染した場合、重症化しやすいですか。
胎児にどのような影響がありますか………… P21

**避難所は、みんなで作るもの。
一人ひとりが主役となり、
立ち上げから運営・管理までを実施。
みんなで助け合い、
みんなの安全を確保します。**

町が指定する避難所の運営では「運営組織の立ち上げ」、「避難者の管理」、「物資の供給」、「衛生管理」、「生活のルールづくり」などが必要となります。避難所の運営を担うのは、私たち一人ひとりの役割。“町の職員が派遣され、面倒を見てくれる”と思われている方も多いかも知れませんが、例えば1,000人規模の施設に職員が1、2名来たとして、何ができるでしょう。もしもの時に慌てずスムーズにみんなの安全を確保するためには、みんなの力が必要です。避難所運営委員会を設置して、みんなの協力で運営していきましょう。

〈避難所における感染拡大を防止するために〉

世界中で新型コロナウイルスの感染(COVID-19)が拡大し、避難所においても感染拡大を防止する対策が必要となりました。当マニュアルは『上牧町避難所運営マニュアル』を捕捉する観点から、避難所での感染症対策、必要事項、行動指針をまとめたものです。

コロナ禍での避難について

「自分の命は自分で守る」という意識を心がけ、災害時は以下のポイントに気をつけて行動しましょう。

新型コロナウイルス感染症が収束していなくても、
**災害時に、危険な場所にいる人は
避難することが原則です。**

知っておくべき 5 つのポイント

- 避難とは [難] を [避] けること。
安全な場所にいる人まで避難場所に行く必要はありません。
- 避難先は、小中学校・公民館だけではありません。
安全な親戚・知人宅に避難することも考えましょう。
- マスク・消毒液・体温計が不足しているため、
できるだけ自ら携行してください。
- 町が指定する避難場所、避難所が変更・増設
されている可能性があります。
災害時には町ホームページ・SNSなどで確認してください。
- 豪雨時の屋外の移動は、車も含めて危険です。
やむをえず車中泊をする場合は、浸水しないよう
周囲の状況などを十分確認してください。



市町村の備蓄品には限りがあります。避難の際はできる限り必要な物資(マスク、消毒液、体温計のほか、服用している薬、サプリメント、歯ブラシ、ゴミ袋、筆記用具など)を持参しましょう。

あなたの自宅は安全ですか？

「ハザードマップ」で確認しておきましょう。

上牧町防災ガイドブック



避難行動判定フロー

[あなたがとるべき避難行動は?]

スタート ハザードマップ※1で自分の家がどこにあるか確認し、印をつけておきましょう。

家がある場所に色が塗られていますか？

いいえ

色が塗られていなくても、周りと比べて低い土地や崖のそばなどにお住まいの方は、町からの避難情報を参考に必要に応じて避難してください。

はい

災害の危険があるので、原則として自宅の外に避難が必要です。

例外

浸水の危険があっても、

- ①洪水により家屋が倒壊、または崩落してしまうおそれの高い区域の外側である
- ②浸水する深さよりも高いところにいる
- ③浸水しても水がひくまで我慢できる、水や食糧などの備えが十分にある場合は自宅に留まり安全確保することも可能です。

ご自身または一緒に避難する方は、避難に時間がかかりますか？

いいえ

土砂災害の危険があっても、十分堅牢なマンション等の上層階に住んでいる場合は自宅に留まり安全確保することも可能です。

はい

安全な場所に住んでいて身を寄せられる親戚や知人はいますか？

いいえ

安全な場所に住んでいて身を寄せられる親戚や知人はいますか？

いいえ

はい

はい

警戒レベル3が出たら、安全な親戚や知人宅に避難しましょう（日頃から相談しておきましょう）

警戒レベル3が出たら、町が指定している指定緊急避難場所に避難しましょう



警戒レベル4が出たら、安全な親戚や知人宅に避難しましょう（日頃から相談しておきましょう）

警戒レベル4が出たら、町が指定している指定緊急避難場所に避難しましょう



※1 ハザードマップは浸水や土砂災害が発生するおそれの高い区域を着色した地図です。着色されていないところでも災害が起こる可能性があります。



災害がおこってからではなく、日頃から自宅がある場所の危険性をハザードマップで確認しておきましょう。事前に把握して対策を考えておくことで、いざという時に、スムーズに行動することができます。

いつ避難すればいいの？

2019年から用いられている[警戒レベル]を知ること
 で最適な避難のタイミングがわかります。

水害・土砂災害について、市町村が出す避難情報と、
 国や都道府県が出す防災気象情報を、5段階※1に整理しました。

避難情報など			防災気象情報
警戒レベル	避難行動等	避難情報等	警戒レベル相当情報(例)
警戒レベル5	既に災害が発生している状況です。 命を守るための最善の行動を とりましょう。	災害発生情報 ※災害が実際に発生していることを把握した場合に、可能な範囲で発令 [市町村が発令]	警戒レベル5相当情報 氾濫発生情報 大雨特別警報 等
警戒レベル4 全員避難	速やかに避難先へ避難しましょう。 公的な避難場所までの移動が危険と思われる場合は、近くの安全な場所や、自宅内のより安全な場所に避難しましょう。	避難勧告 避難指示(緊急) ※地域の状況に応じて緊急的又は重ねて避難を促す場合等に発令 [市町村が発令]	警戒レベル4相当情報 氾濫危険情報 土砂災害警戒情報 等
警戒レベル3 高齢者等は避難	避難に時間を要する人(高齢者・障がい者・乳幼児等)とその支援者は避難をしましょう。その他の人は、避難準備を整えましょう。	避難準備・高齢者等避難開始 [市町村が発令]	警戒レベル3相当情報 氾濫警戒情報 洪水警報 等
警戒レベル2	避難に備え、ハザードマップなどにより、自らの避難行動を確認しましょう。	洪水注意報 大雨注意報等 [気象庁が発表]	これらは、住民が自主的に避難行動をとるため参考とする情報です
警戒レベル1	災害への心構えを高めましょう。	早期注意情報 [気象庁が発表]	

(国土交通省・気象庁・都道府県が発表)

※1 各種の情報は警戒レベル1～5の順番で発表されるとは限りません。状況が急変することもあります。



[警戒レベル5]は、すでに災害が発生している状況。[警戒レベル3]・[警戒レベル4]では、地域の方々と声をかけ合い、それぞれの状況や情報を共有し、安全、確実に避難できるように行動しましょう。

防災グッズを用意しておこう

もしものときでも慌てないように、以下のリストを参考に、個人や家庭で必要なものを準備しておきましょう。

基本の備蓄リスト

防災リュック

- 水
- 携帯食
(乾パンや水をそそいでつくるアルファ化米など)
- モバイルバッテリー
- ラジオ、電池
- 手袋
- 救急セット
- ライト(懐中電灯など)
- 健康保険証や免許証のうつし
- 数日分の着替え
- 保温アルミシート
- お薬手帳(コピー)
- 新聞紙
- タオルやてぬぐい
- 歯ブラシ
- ウェットティッシュ／おしりふき
- ビニール袋(大・小)／防臭袋
- マスク
- 携帯トイレ
- ガムテープ／養生テープ
- メモ用紙／ペン(油性ペン)
- 手指消毒剤
- 常備薬
- 体温計

など

家のストック

- 水(飲料用、生活用)
- トイレtpペーパー
- ゴミ袋
- 保存のきく食品(缶詰など)
- レトルト食品、乾物など
- ラップ、アルミホイル
- キッチンバサミ
- バケツ
- カセットコンロ、ボンベ

など

あつてよかった!役に立つ!防災グッズ

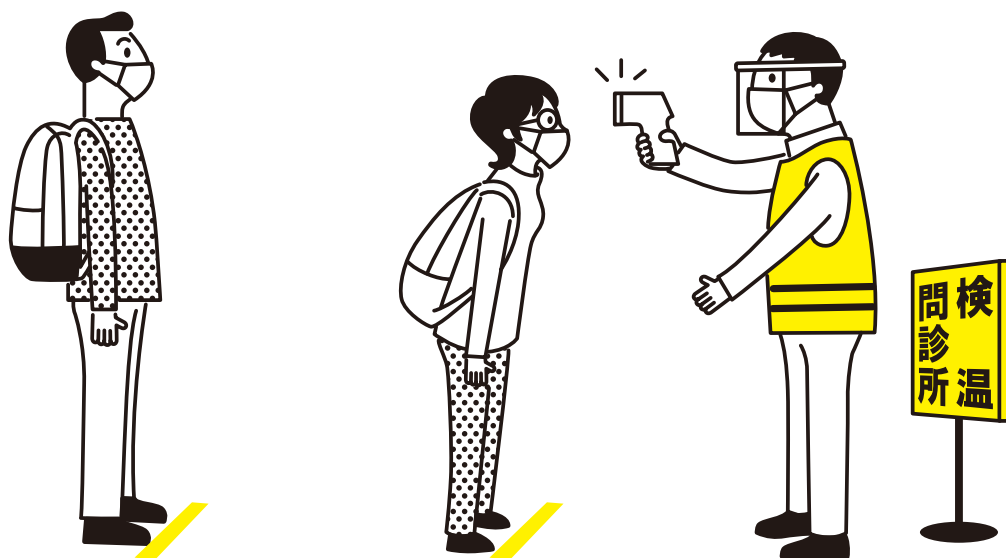
- 水のいらないシャンプー
- マウスウォッシュ
- うわぐつ(スリッパなど)
- 使い捨てカイロ
- 虫よけグッズ
- 生理用品・パンティライナー
- 保冷保温のきく水筒
- レインコート



小さな子どもがいる家庭や、妊婦さん、高齢者、介護の必要な方は、上記とは別に、医療受給者証のコピー、おむつやおしりふき、離乳食、粉ミルク、アレルギー対応食などを用意しておきましょう。

避難所の受付設置で必要なこと

避難者の体調や情報を把握できるよう準備します。



検
温



健康チェックシートの
記入



現在の体調などを
問診



感染症対策の
協力を要請



避難者の情報を
管理・保管



受付には、感染症対策として体温計(非接触型)、マスク、アルコール消毒液(手指用)、ハンドソープ、ウェットティッシュ、フェイスシールド、ビニールシート、使い捨て手袋などを用意しておきましょう。

受付での避難者の振り分け

感染の疑いのある避難者は専用スペースに誘導します。



専用スペースの中でも、発熱者ゾーン、濃厚接触者ゾーン、高齢者ゾーン、妊産婦ゾーンとスペースを分けておくことで、さらなる感染拡大を防ぐことができます。それぞれが使用する階段、トイレなどの動線にも注意しましょう。

避難所での感染対策は？

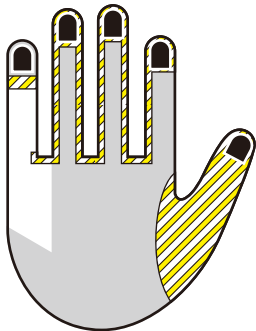
手洗い、咳エチケット、可能であれば、2m(最低1m)の距離の確保といった基本的な対策を徹底します。

衛生的な手洗い

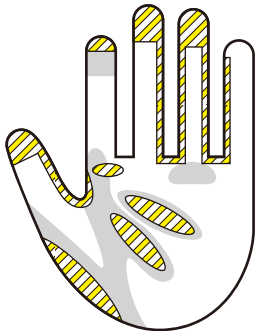


手洗い時の注意点

手の甲



手のひら



洗い残しの多いところ

やや洗い残しの多いところ

3つの咳エチケット

マスクを着用する

ティッシュ・ハンカチで口・鼻を覆う

袖で口・鼻を覆う

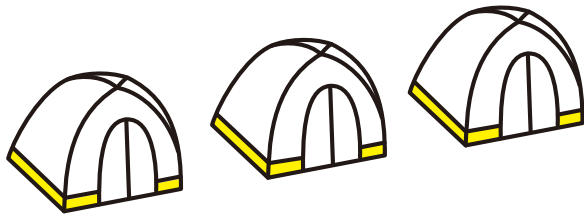


食事前、調理前、トイレの使用後はもちろん、階段の手すりやドアノブ、電灯スイッチなどの人がよく触れる箇所を触った際にも、手の甲や指先などの洗い残しに気をつけて手洗いを徹底しましょう。

避難所での集団感染を予防しよう

定期的な換気や共用部分の清掃・消毒などに気を配り、
3つの「密」が重ならないように工夫しましょう。

通路を広く



1～2m間隔

しっかり換気



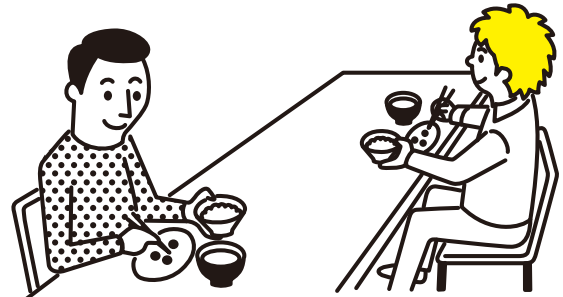
1時間に2回

清掃・消毒

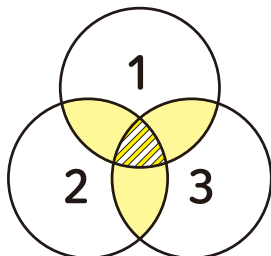


手すり、ドアノブなど

食事時間は



ずらす、会話しない



①
換気の悪い
密閉空間

②
多数が集まる
密集場所

③
間近で話す
密接場面

3つの条件がそろう場所が
クラスター(集団)発生のリスクが高い!

※3つの条件のほか、共同で使う物品には消毒などを行ってください。

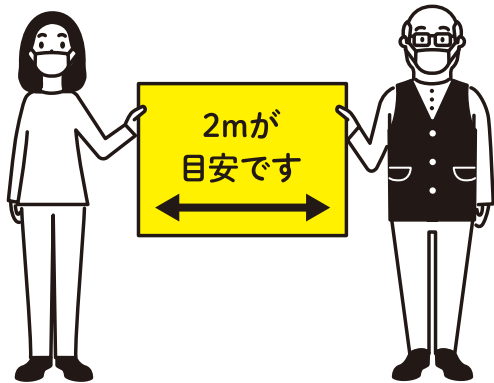


アルコール消毒液は避難所の出入口、トイレ周辺などに複数設置し、出入りの際には必ず手指の消毒を行うよう周知。物品や頻りに手を触れる共用部分(ドアノブ、手すりなど)の清掃・消毒も心がけましょう。

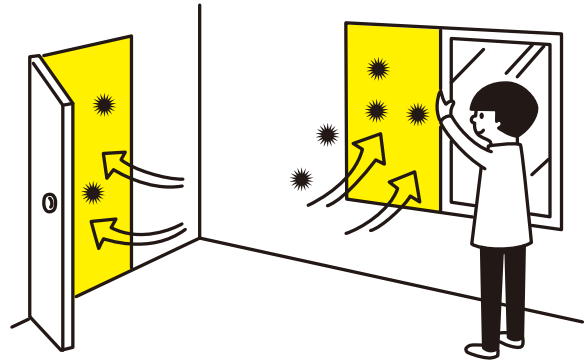
一人ひとりが心がける感染対策

多くの人が集まる避難所では、感染拡大のリスクも増加。
だからこそ一人ひとりの心がけが重要です。

他人と十分な距離をとる！



こまめな換気を！



飲食店でも距離を取ろう！

- ・多人数での会食は避ける
- ・隣と間隔を取る
- ・互い違いに座る



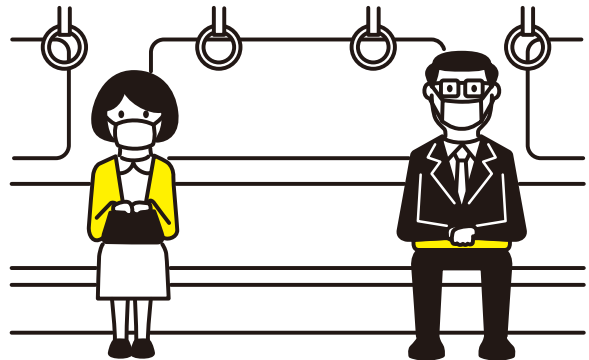
会話をするときはマスクを！



屋外でも密集は避ける！



密室空間では会話を控える！



ウイルスの付いた手で周りの物に触れるとウイルスが物に付着。未感染者でもその部分に接触するとウイルスが付着し、感染者に直接接触しなくても感染します。「うつらない・うつさない」を心がけましょう。

避難所での協力について

幅広い年代や様々な状況の方々と一緒に過ごす避難所。
それぞれの方に配慮した行動が必要です。

避難所でのマナー

ゆずりあい



みんなが心地よく過ごせるようにゆずりあいましょう。

おもいやり



迷惑な行為はせず、おもいやりの気持ちを持ちましょう。

たすけあい



困っている人とたすけあい快適に過ごしましょう。

避難所生活の心得

- 食べ物を取りに行くのが困難な人たちもいますので助け合いましょう。
- 水を運ぶためのポリタンクやバケツを準備しておきましょう。
- 避難所で生活していない場合も必要に応じて取りに行きましょう。
- 生活のルールや役割分担を決めましょう。
- ペットも家族です。ルールに従い周りの人に迷惑をかけないように心がけましょう。
- 病気やケガをしたときは、救護所を利用しましょう。
- 手洗い、消毒をこまめにし、食中毒や感染症を防ぎましょう。



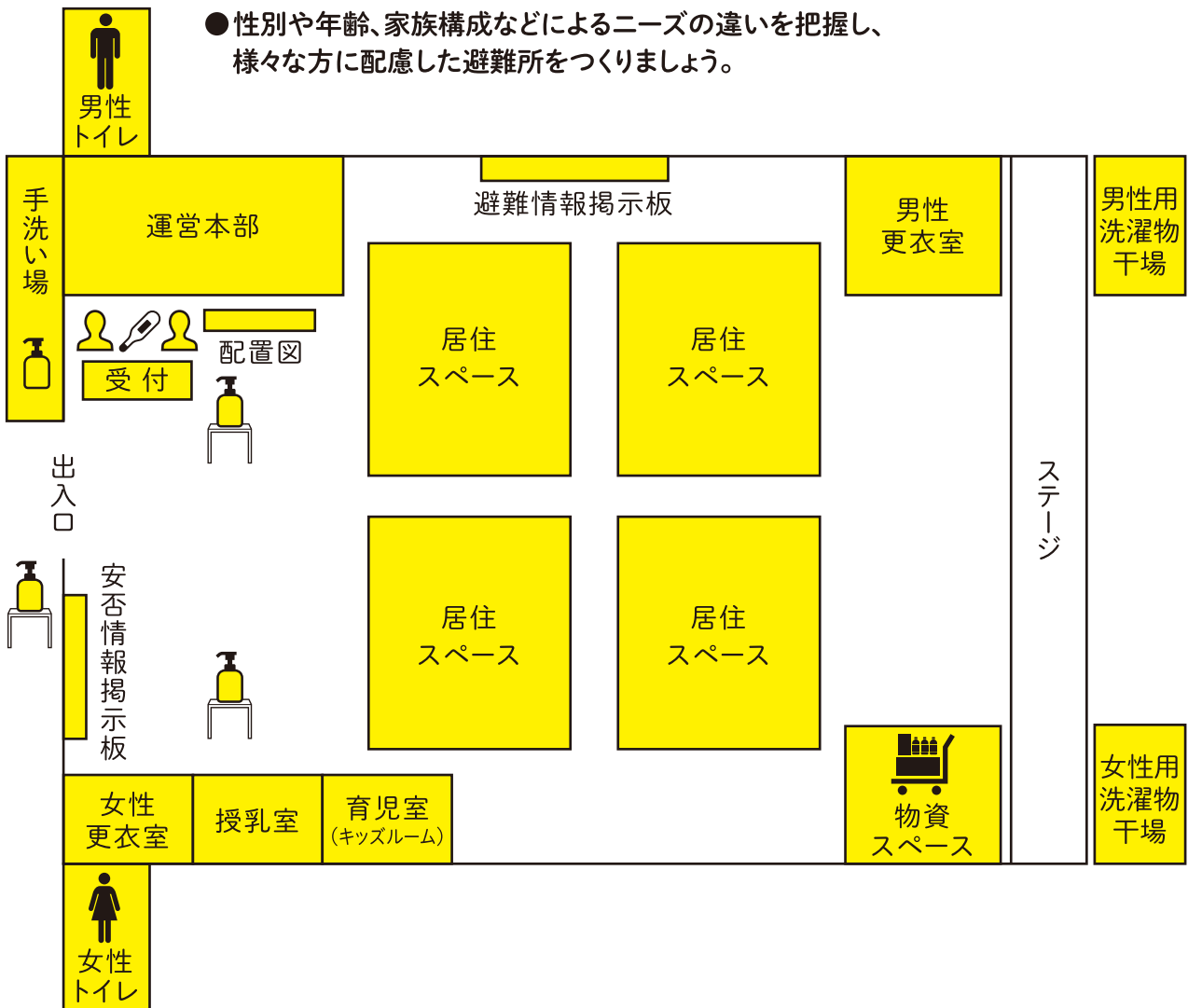
災害の被害や避難所生活では、誰もが心にダメージを受け、ストレスを抱えます。避難所での生活は、規則正しい睡眠や食事を心がけ、不安を感じる場合は救護所などに早めに相談しましょう。

受付以降の避難所レイアウト

パーティションやテントを利用する場合は、避難者に番号などを渡し、誰がどの番号の区画に滞在しているかがわかるように管理します。

体育館に避難した場合のレイアウト例

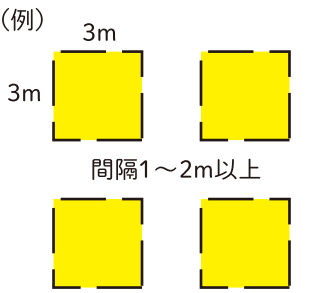
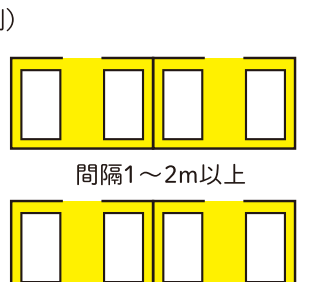
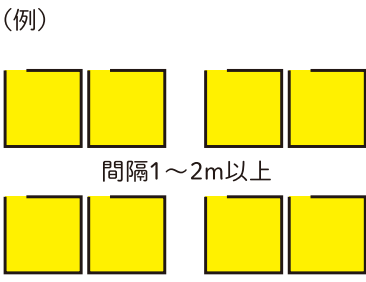
- 性別や年齢、家族構成などによるニーズの違いを把握し、様々な方に配慮した避難所をつくりましょう。



避難している中で、発熱者が発生してしまったときは、必要に応じて濃厚接触者となる発熱者の家族および同居者用の専用スペースを確保することを検討。感染の拡大を防ぐよう行動しましょう。

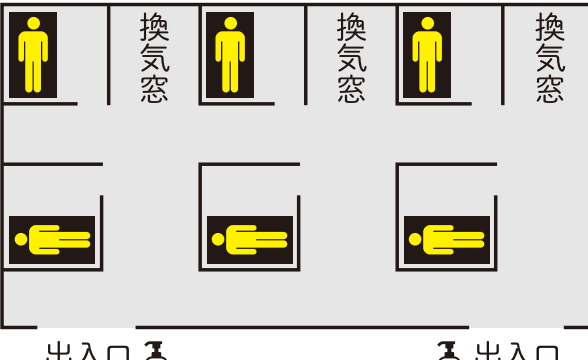
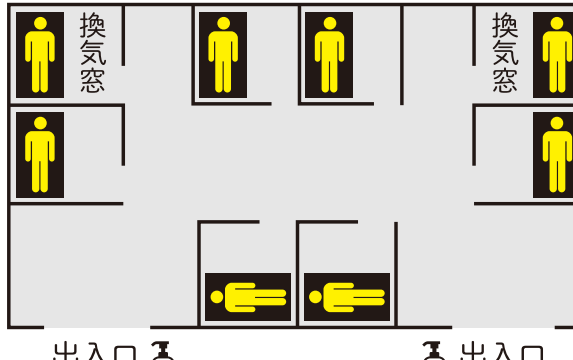
健康な人の避難所滞在スペースのレイアウト(例)

●飛沫感染を防げるように区画ごとの間隔やパーティション、テントの活用を検討しましょう。

テープ等による区画表示	パーティションを利用した場合	テントを利用した場合
<p>(例)</p>  <p>3m 3m 間隔1~2m以上</p> <ul style="list-style-type: none"> □ 一家族が一区画を使用し、人数に応じて区画の広さは調整する。 □ 家族間の距離を1m以上あける。 <p>※スペース内通路は出来る限り通行者がすれ違わないように配慮する必要がある。</p>	<p>(例)</p>  <p>間隔1~2m以上</p> <ul style="list-style-type: none"> □ 飛沫感染を防ぐため、少なくとも座位で口元より高いパーティションを設置し、プライバシーを確保する高さにすることが望ましい。また、換気を考慮しつつ、より高いものを設置できるよう検討しましょう。 	<p>(例)</p>  <p>間隔1~2m以上</p> <ul style="list-style-type: none"> □ テントを利用する場合は、飛沫感染を防ぐためにも屋根がある方が望ましい。しかし夏場など気温の高い季節については熱中症対策が必要のため、取り外すことも検討が必要。

発熱・咳等のある人や濃厚接触者専用室のレイアウト(例)

●発熱・咳等のある人及び濃厚接触者は、それぞれ一般の避難者とエリアや動線を分けること。

<p>(例1)</p>  <p>換気窓 換気窓 換気窓</p> <p>出入口 出入口</p>	<p>(例2)</p>  <p>換気窓 換気窓 換気窓</p> <p>出入口 出入口</p>
---	--

男女共同参画の視点を大切に

避難所の運営では、女性の参画を推進し、男女の違いや視点・考え方への配慮が必要です。

避難所に必要なもの

① 絵や色でわかりやすく表示した絵文字マークを使用



女性用更衣室



男性用更衣室



授乳室



女性専用スペース



母子スペース



女性用洗濯干し場

② 各担当を示すベストや、アレルギー、マタニティマーク

ベストやアレルギー・マタニティマークをあらかじめ避難所に配備

ベスト

アレルギー・マタニティマーク



③ プライバシーに配慮した女性専用のスペースを確保

上記①に記載したスペースに加え、女性が安心して相談できる相談所の設置や女性が積極的に発言できる環境の整備を心がけましょう。



避難所では、安全、衛生、栄養、育児、介護といった様々な課題に直面します。女性と男性の双方のニーズに細かく対応できるよう、女性が参画してリーダーシップを発揮できる運営組織づくりをおこなしましょう。

ペットの飼い主の責務

災害時にトラブルとにならないように
普段から飼い主としての役割をしっかりと。

飼い主の対策

しつけ

ケージやキャリーに慣れさせることや、決められた場所での排せつ、無駄吠えさせないなど、普段からのしつけをしっかりとおこなっておきましょう。



所有者の明示

災害時に逃げてしまい行方不明になることがあります。所有者がいることがすぐわかるよう、犬なら鑑札や注射済票、猫なら迷子札をつけておきましょう。

健康管理

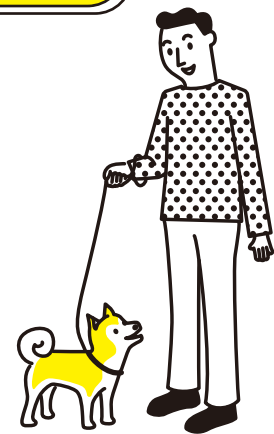
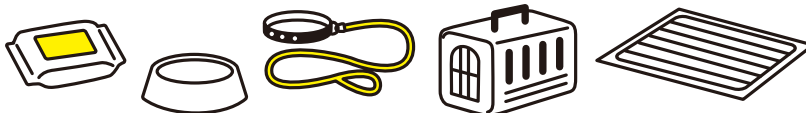
避難所ではストレスで体調を崩しやすくなります。日頃からワクチンの接種や、寄生虫の予防、駆除などに努めましょう。

普段からの備蓄

避難所でのペットの管理は飼い主の責任でおこなうことが原則。ペットに必要な物品については、少なくとも5日分は事前に準備しておきましょう。

飼い主が事前に準備しておく物品

- 薬
- フード、水、療法食
- 飼い主や動物の情報を記載した手帳
- ブラシ
- ケージ、ペットシート
- 排せつ物の処理用具
- 洗濯ネット
- ガムテープ
- 首輪、リード
- 食器
- トイレ用品



避難時はペットと離れ離れにならないよう「同行避難」ができる準備をしておきましょう。避難所でのストレスやトラブルを回避するため、普段からペットのしつけや健康管理などの備えが大切です。

新型コロナウイルスに関する Q & A

Q 「新型コロナウイルス」とは、
どのようなウイルスですか。

A 「新型コロナウイルス(SARS-CoV2)」はコロナウイルスのひとつです。コロナウイルスには、一般の風邪の原因となるウイルスや、「重症急性呼吸器症候群(SARS)」や 2012 年以降発生している「中東呼吸器症候群(MERS)」ウイルスが含まれます。

自分自身で増えることはできませんが、粘膜などの細胞に付着して入り込んで増えることができます。

ウイルスは粘膜に入り込むことはできますが、健康な皮膚には入り込むことができず表面に付着するだけとされています。物の表面についたウイルスは時間がたてば壊れてしまいます。ただし、物の種類によっては 24 時間～ 72 時間くらい感染する力をもつとされています。

手洗いは、たとえ流水だけであったとしても、ウイルスを流すことができるため有効ですし、石けんを使った手洗いはコロナウイルスの膜を壊すことができるので、更に有効です。手洗いの際は、指先、指の間、手首、手のしわ等に汚れが残りやすいといわれていますので、これらの部位は特に念入りに洗うことが重要です。手指消毒用アルコールも同様に脂肪の膜を壊すことによって感染力を失わせることができます。

Q 新型コロナウイルス感染症にはどのように感染しますか。

A 一般的には飛沫感染、接触感染で感染します。閉鎖した空間で、近距離で多くの人と会話するなどの環境では、咳やくしゃみなどの症状がなくても感染を拡大させるリスクがあるとされています。WHOは、一般に、5分間の会話で1回の咳と同じくらいの飛沫(約 3,000 個)が飛ぶと報告しています。

「飛沫感染」とは：

感染者の飛沫(くしゃみ、咳、つばなど)と一緒にウイルスが放出され、他の方がそのウイルスを口や鼻などから吸い込んで感染することを言います。

「接触感染」とは：

感染者がくしゃみや咳を手で押さえた後、その手で周りの物に触れるとウイルスがつきます。他の方がそれを触るとウイルスが手に付着し、その手で口や鼻を触ることにより粘膜から感染することを言います。WHOは、新型コロナウイルスは、プラスチックの表面では最大 72 時間、ボール紙では最大 24 時間生存するなどとしています。

新型コロナウイルスに関する Q & A

Q 濃厚接触者とはどのような人でしょうか。濃厚接触者となった場合は、どんなことに注意すればよいでしょう。

A 濃厚接触者は、**新型コロナウイルスに感染していることが確認された方と近距離で接触、あるいは長時間接触し、感染の可能性が相対的に高くなっている方を指します。**濃厚接触かどうかを判断する上で重要な要素は「1. 距離の近さ」、「2. 時間の長さ」です。必要な感染予防策をせずに手で触れること、または対面で互いに手を伸ばしたら届く距離(1m程度以内)で15分以上接触があった場合に濃厚接触者と考えられます。

新型コロナウイルス感染者から、ウイルスがうつる可能性がある期間(発症2日前から入院等をした日まで)に接触のあった方々について、関係性、接触の程度などについて、**保健所が調査(積極的疫学調査)を行い、個別に濃厚接触者に該当するかどうか判断します。**

なお、15分間、感染者と至近距離にいたとしても「3密」の状況などにより、感染の可能性は大きく異なります。そのため、最終的に濃厚接触者にあたるかどうかは、このような具体的な状況をお伺いして判断します。

濃厚接触者と判断された場合は、保健所の指示に従ってください。濃厚接触者は、感染している可能性があることから、感染した方と接触した後14日間は、健康状態に注意を払い(健康観察)、不要不急の外出は控えてください。

Q 新型コロナウイルス感染予防のための 手洗いや身の回りのものの 消毒・除菌はどうすればよいですか。

A 飛沫に含まれる新型コロナウイルスや、手や身の回りのものに付着した新型コロナウイルスが、人の口や鼻、眼などから入って感染します。感染を予防するためには、**手や身の回りのものに付着したウイルスの数を減らすことが有効**です。

(1)手洗い

まず、ウイルスは水で洗い流すことでかなり数を減らすことができます。**石けんと流水による手洗いを行うことが最も重要**です。手指に付着しているウイルス量は、流水による15秒の手洗いだけで1/100に、石けんで10秒もみ洗いし流水で15秒すすぐと1/10,000に減らすことができます。手洗いがすぐに出来ない状況では、アルコール消毒液(濃度70%～95%のエタノール)も有効です。

(2)身の回りのものの消毒・除菌

熱水、次亜塩素酸ナトリウム(いわゆる塩素系漂白剤)、アルコール消毒液による消毒をおすすめします。これ以外で、家庭などで身近なものとしては、界面活性剤(いわゆる住宅用・台所用洗剤)でも、効果が期待できます。新型コロナウイルスに対して有効な界面活性剤としては、6月25日現在、9種類が新型コロナウイルスの量を減らせることが報告されています。

新型コロナウイルスに関する Q & A

Q 妊婦が新型コロナウイルスに感染した場合、重症化しやすいですか。胎児にどのような影響がありますか。

A 妊娠中に新型コロナウイルスに感染しても、基礎疾患を持たない場合、その経過は同年代の妊娠していない女性と変わらないとされています。ただし、新型コロナウイルスに限らず、妊婦が呼吸器感染症にかかった場合には、妊娠していない時に比べ、特に妊娠後期において重症化する可能性があります。

高齢での妊娠、肥満、高血圧、糖尿病などが新型コロナウイルス感染症の重症化のリスク因子であるという報告もあり、このような背景を持つ妊婦の方は、特に感染予防に注意してください。

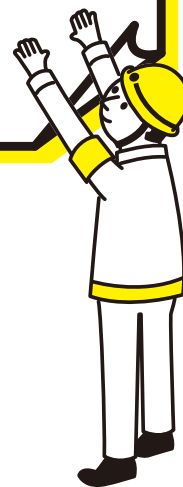
また、子宮内で胎児が感染したことを示唆する報告も少数ながら存在しますが、新型コロナウイルスに感染した妊婦から胎児への感染はまれだと考えられています。妊娠初期または中期に新型コロナウイルスに感染した場合に、ウイルスが原因で胎児に先天異常が引き起こされる可能性は低いとされています。

米国では妊娠中に妊婦が新型コロナウイルスに感染した場合、非感染の妊婦と比較して、早産になりやすいという報告もあります。

我が国でも、新型コロナウイルス感染症の母子への影響を把握するため、新型コロナウイルス感染症に罹患した妊産婦や小児の罹患状況などの調査研究を行っています(令和2年度厚生労働科学特別研究事業)。

上牧町防災ガイドブックで、それぞれの災害に関する基本的な考え方や一般知識のほか、当町における「地震揺れやすさマップ」、「土砂災害ハザードマップ」、「洪水ハザードマップ」を掲載しています。「上牧町避難所運営マニュアル(新型コロナウイルス感染症対策編)」は、2020年(令和2年)12月末現在の情報を掲載しています。社会情勢の変動等により内容が変更される場合がありますので、あらかじめご了承ください。

上牧町防災ガイドブックはこちらから



発行年月 2021年(令和3年)3月
発行:上牧町 〒639-0293 奈良県北葛城郡上牧町大字上牧3350番地
TEL:0745-76-1001(代) FAX:0745-76-1002
URL:<http://www.town.kanmaki.nara.jp/>



いざと言う時のために大切に保管し、ご利用ください。